

セルフチェックで早期発見✓

歯周病セルフチェック

- 最近、口臭が気になる
- 歯磨きの時歯ぐきから出血する
- 歯ぐきが赤くはれ時々膿が出る
- 歯と歯の間に食べ物がよく挟まる
- 歯ぐきが下がり歯が長く見える
- 朝起きたとき口の中がネバネバする
- 時々歯が浮いたような感じがする
- 硬いものがかみにくくなった
- 指で押すとグラつく歯がある

糖尿病セルフチェック

- 家族や親族に糖尿病の人が多い
- 「血糖値が高い」「尿に糖が出ている」と言われたことがある
- おしっこの回数が増えたり、変な臭いがして消えにくい泡ができる
- 最近よくのどが渇き水分を多く取る
- 若いときより体重が増えた
あるいは急に体重が減った
- 最近、急に視力が落ちて見えにくくなった
- 足がしびれたり体がかゆくなることがある
- 皮膚のできものが治りにくい
- 車に乗る機会が多くあまり運動をしない

チェックリストに一つでも該当する方は
糖尿病検査と歯科検診を受けましょう。
歯周病チェックリストに該当しない方も
定期的に歯科検診を受けましょう。



一般社団法人

播磨歯科医師会

加古川市・高砂市・稲美町・播磨町



<http://harimadent.jp>

一般社団法人 播磨歯科医師会

〒675-0065 兵庫県加古川市 加古川町篠原町103-3

☎079-421-8100

特定保健指導対象の方へ

歯周病と糖尿病

2つの病気の意外な関係性とは？



一般社団法人

播磨歯科医師会

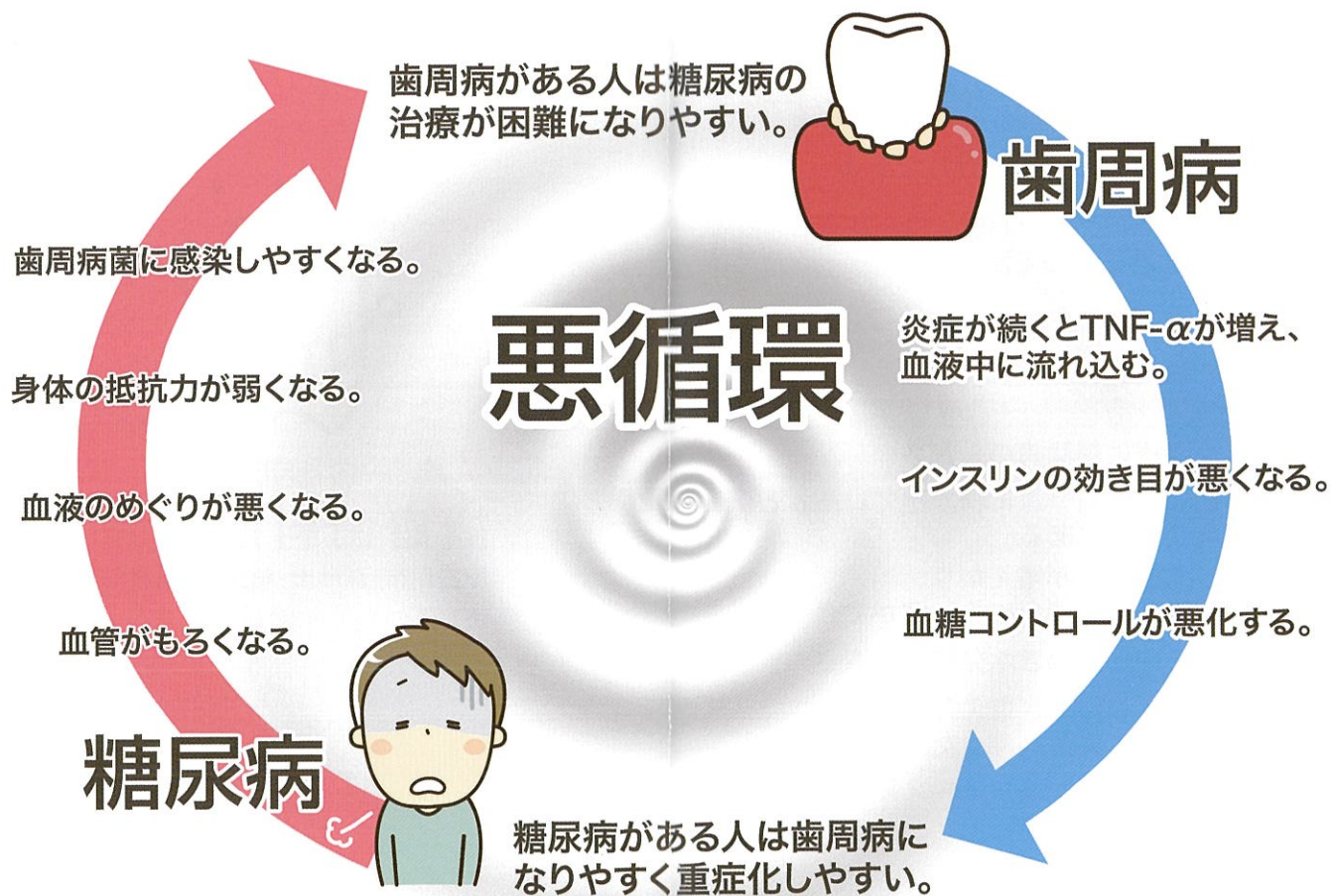
歯周病と糖尿病の意外な関係

歯周病と糖尿病の関係についてご存知ですか？
歯周病は、細菌感染による慢性の炎症です。
進行すれば、膿が出たり歯がグラグラして
抜けてしまうことはよく知られていますが
最近の研究により、さまざまな生活習慣病
と関係があることがわかってきました。
その1つが糖尿病です。
あまり知られてはいませんが、実は歯周病
は糖尿病の合併症の1つといわれるほど深
い関係があります。



歯周病と糖尿病の深い関係

歯周病が悪化すると、血糖値を下げるインスリンの働きが悪くなり糖尿病が
進行するといわれています。また、糖尿病が悪化すると免疫力が低下し、
感染症である歯周病が進行しやすくなります。



自覚症状が少ない歯周病と糖尿病は、早期に並行して治療することで、
相互の進行防止を図れます。